

学校名 戸田市立戸田中学校  
所在地 戸田市本町5-8-46  
電話 048-442-2627

## 1 本校の概要

本校は、昭和22年戸田市で最初の中学校として創立され、63年の伝統を誇る学校である。「凡事徹底」の学校教育目標を掲げ、「瞳輝き、額に汗する戸田中学生」の実現を目指している。近くに全国唯一の静水ボートコースがあり、ボートの体験学習など、特性を生かした活動が行われている。また、ボランティア活動にも力を入れ、地域と一体になった教育活動を実践している。

## 2 本校の実践の概要

### (1) 本校の実践の特色

全校一斉の朝読書タイム（8分間）で1日がスタートする。また、司書教諭、図書委員会担当、本好きサポーターが連携をとりながら、昼休みは毎日図書室を開放し、生徒に図書室の利用を呼びかけている。また、学校図書年間指導計画をもとに、以下のような活動に取り組んでいる。

#### ① 本好きサポーターによる図書だより

月に一度、季節に合わせたテーマや世界中で話題になっている出来事や今人気の本、本好きサポーターお薦めの本などを取り上げ、多角的な視野から図書の紹介をしている。

また、図書室前に話題の図書を紹介するコーナーを設置し、展示方法や掲示物などを工夫し、読書への意欲をかき立てる取組を行っている。掲示板には、生徒が作った「本の紹介コーナー」も常設されている。さらに、本好きサポーターによる絵や文章を生かした絵表紙を掲示し、本への興味を引くように取り組んでいる。

#### ② 朝の一斉読書の取組

毎日8分間を朝読書として位置付け、教師も率先して朝読書に取り組むようにしている。週に2日、図書委員が点検活動を実施し、読書週間の定着を目指している。

#### ③ 予約システムの活用

借りたい本が貸し出されているときには「予約」を受け付け、返却され次第、図書委員を通じて貸し出し可能であることを伝える仕組みになっている。生徒が本を借りる意欲をなくさないためにと、図書室の利用の低下を防ぐための取組の一つである。

### (2) 家庭・地域との連携

#### ・「お話レストラン」

語り役は、小学校で読み聞かせのボランティアを経験している方を中心に、地域の「学校応援団」の方々、生徒の保護者、あるいはOBの方などで構成されている。昨年度までは年1回であったが、今年度は各学年とも年2回実施している。



## 3 成果と今後の課題

### 貸出冊数と一人当たりの年間読書冊数

	1学期	2学期
平成20年度	819冊	1487冊
平成21年度	1163冊	1941冊
貸出増加率	142%	130%

平成20年度と比較すると、緩やかな伸びであるが、平成19年度と比較すると、1学期は29.2%の伸びがあり（19年度は398冊）、確実に読書率は向上している。

しかし、蔵書数が生徒数に対し、不足している面もあるので、今後は蔵書の購入等、蔵書数の確保に努めていく。